



(写真) 埼玉障害者市民ネットワーク事務局では、さまざまな障害を持った人が日替わりで電話番号をやっている。給料は安い、「仕事」となるとプレッシャーがかかる。

**6月24日(木) 午後6時半～9時**  
**越谷市中央市民会館5F 会費200円**  
主催・障害者の職場参加を考える会 048(733)2743  
デイケア・パタパタ内(一ノ瀬)

## 第3回・共に働くまちを創るべんきょう会 障害のある人と働いてみて

(事業主からのレポート)

このべんきょう会は、障害者が地域で働くというテーマをきっかけにしながら、障害のない人の働きかたや暮らし方を含めて、フリーに語り合おうという会です。一回、一回、レポーターをお願いし、それを口火としておしゃべりします。で、初めての方でもどうぞおいで下さい。

今回は、障害のある人を雇ったことのある事業主と、いま障害のある人がバイトをしている市民団体のお店の方に、よもやまをお話しいただく予定です。

# 第3回・共に働くまちを創るべんきょう会

## 障害のある人と働いてみて (事業主からのレポート)

共に生き・共に働く街への思いを抱く東武  
沿線のみなさん、お顔をのぞかせて！

6月24日(木)

午後6時半～9時

越谷市中央市民会館5F

参加費 二〇〇円

(時間の許す方は、終了後のノミニ  
ケーションもどうぞ)  
主催・障害者の職場参加を考える会



連絡先・デイケア・パタパ  
タ(一ノ瀬)  
048(733)2743

介護保険、社会福祉の基礎構造改革と、流れは「措置から利用制度へ」、「地方分権へ」と進んでいます。自立、生活支援が語られますが、参加していく「街」はどんな姿をしているのでしょうか。時代の変わり目に立って、障害者とか福祉にかかわりのない人々と一緒に考え、一緒に行動することの大切さがはつきり見えてきました。